

平成30年度 横浜市世界を目指す若者応援事業

(個人留学による帰国報告)

●氏名

RHさん

●留学先

国/都市：米国/イリノイ州マレンゴ

外国の高校：Marengo Community High School

●留学期間

2018年9月12日～2019年7月1日

●留学先での活動、留学で学んだこと

留学先ではたくさんの体験をし、目に見える思い出から表現し難い目に見えない思い出まで、たくさんのことを体験しました。留学初期は、まず語学の壁があり、友達をつくることに苦労した時期もありました。しかしときが経つにつれて、その壁もなくなりました。そこにたどり着くには長い道のりがかかりましたが、最後には最高の友達を持つことができました。私はいつも一番の思い出は何だったかと聞かれたときに、日常に現地の友達とアメリカ人のように遊んだことだったと答えています。確かに他にも楽しかった旅行などをしたことがあります。しかし現地の生活をし、現地の人に馴染むように努力してきた私にとっては、今回の留学で経験した、現地の人との毎日が一番の思い出だと思っています。旅行では味わえない楽しさこそが留学の醍醐味ではないでしょうか。学校では特段授業に追いつけないなどの苦労はありませんでしたが、生活サイクルになれるのは大変でした。ただ一年の最後に卒業式に参加できたことは、強く心に残っています。憧れの卒業式用のキャップやガウンを着ることができました。その後の夏休みはとても楽しく、嬉しいことにほぼ毎日晴天でウォーターパークや湖にあるビーチに行くなど、様々な思い出を作ることができました。大変なこともたくさんありましたが、今となってはどれも忘れられない思い出だなと感じています。

留学から帰ってきて三週間が経ち、なんの違和感もなく日本で元通りの生活をしていることに、少し驚きを感じています。これからは留学で学んだことを忘れず、日本の生活の良いところと、現地の良いところを混ぜて、自分や周りの環境を良くしていきたいです。

